

## キックオフ🏆令和元年トラック運送業労災撲滅運動！

道路貨物運送業における労働災害がこの2年間で1.5倍と急増していることより、岡山労働局及び県内各労働基準監督署は、陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部（以下、陸災防）及び日本労働安全衛生コンサルタント会岡山支部の協賛を得て『令和元年トラック運送業労災撲滅運動』を主唱し、労災撲滅に向け集中的に取り組んでまいります。

運動の初日、令和元年6月18日には、岡山県トラック総合研修会館においてトラック運送業者ら約150人を参集し「キックオフ集会」が開催されました。その模様は次のとおりです。

【開会あいさつ】千葉登志雄岡山労働局長：業界では厳しい人手不足が続いており、長時間労働や過密スケジュールなどになりがちな状況であるが、労働災害を発生させない取組を強力に推進するとともに、働き方改革を進め「令和」の新時代に相応しい職場づくりに努めていただきたい。



陸災防・遠藤支部長：運送業界を挙げて災害防止に取り組むことが顧客から信頼される安全運行につながるので、しっかりと運動に取り組みたい。

【講習】岡山労働局・島村健康安全課長：客先等における荷役作業中の災害が多発しており取組の一層の強化が必要。あわせて長時間労働時間を是正し働き方改革を進めていただきたい。

岡山運輸支局・増村運輸企画専門官：「ホワイト物流」推進運動にご賛同をお願いしたい。

【好事例発表】岡山スイキウ株式会社・福森経営改革推進室長代理：作業手順や教材資料を映像化したことや、ロールボックスパレットに関する災害防止について事例発表

【講演】陸災防本部・堀野安全管理士：高齢労働者に対する安全・健康教育の徹底が重要。

【安全宣言（採択）】「安全衛生活動の一層の推進を図ること」「労働災害防止対策を確実に講じること」とりわけ荷役五大災害の防止を徹底すること」「交通労働災害防止対策の推進を図ること」「長時間労働の解消に向けた取組を加速するなど働き方改革を強力に推進すること」を通じて、新時代「令和」にふさわしい安全・安心な職場を築くこと。

運動期間中、岡山労働基準監督署においては、トラック運送業に対する指導や各種情報提供、荷主等に対する協力依頼などに取り組む、災害撲滅を図っていくこととしています。



挨拶する千葉登志雄岡山労働局長

## 建設業現場をパトロール！～なくそう災害、防ごう熱中症～

全国安全週間（7/1～7/7）を迎えるに当たって、その準備期間中に、岡山労働局・各労働基準監督署では岡山県内建設工事一斉安全パトロールを実施しました。

岡山監督署においては6月20日、岡山労働局と合同で、管内のずい道新設工事等のパトロールを行い、岡山労働局長及び岡山監督署副署長ほかが参加しました。パトロールでは墜落防止措置が講じられているか、熱中症対策はどのように行われているか等をチェックして回りました。



いよいよ夏も本番です。昨年は猛暑となり、建設業などで熱中症が多発しました。今夏も高気温が予想されているため、熱中症対策に万全を期してください。同時に、長時間労働是正の取組や、作業環境の改善等の取組状況にも目を向け、働きやすい職場環境の実現を目指していただきますようお願い申し上げます。



高温多湿 熱中症注意 高温多湿 熱中症

労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは  
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは  
労災保険・労働保険等のお問い合わせは  
解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第1～4方面（086-225-0591）  
安全衛生課（086-225-0592）  
労災課（086-225-0593）  
総合労働相談コーナー（086-283-4540）



厚生労働省 岡山労働局  
岡山労働基準監督署

# 働き方改革のご相談は

厚生労働省岡山労働局委託事業



「働き方改革関連法」の施行に向けて中小企業・小規模事業者等が抱える課題解決を支援します。

長時間労働の是正（2020年4月1日施行）  
同一労働同一賃金など非正規雇用労働者の処遇改善（2021年4月1日施行）  
生産性向上による賃金引上げ  
人手不足の解消 など

社会保険労務士等の常駐専門家が無料でご相談に応じます。お問い合わせやご相談は、電話・FAX・メールまたは来所にて対応いたします。**専門家が直接企業に訪問することも可能です。**中小企業・小規模事業者向けセミナーの開催も応じます。



お問い合わせは

## 岡山働き方改革推進支援センター

岡山市北区厚生町3丁目1番15号 岡山商工会議所ビル1F 中小企業支援部門内

TEL.0120-947-188

月曜日～金曜日 FAX.086-206-2027

時間 9:00～17:00 E-mail hatarakikata@crest.ocn.ne.jp



センターHP



厚生労働省 HP

### 新聞販売業の災害防止に向けて

早朝のまだ暗い時間帯にバイクや自転車等で配達を行っている新聞販売業では、商業の中でも特に労働災害が多く発生しています。その多くは交通事故です。



岡山監督署管内においても毎年20件前後の休業4日以上の死傷災害が発生しており、ときには死亡災害も発生するなど、極めて憂慮すべき状況となっています。

交通労働災害防止への取組強化は急務です。

このような状況に鑑み、岡山監督署は事業者団体など関係者に新聞配達員に対する災害防止に係る取組の強化を要請しました。

また、啓発用のパンフレットを作製しましたので是非ご活用ください。

新聞販売業の皆様へ  
配達中の交通事故・転落・転倒を防ぎましょう

パンフレットのダウンロードはこちら

### 労働災害発生状況

2019年発生件数と前年同時期比較（死亡6/21速報値、休業5/31速報値）

業種	2019年		2018年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	0	66	2	66	2	0
金属製品	0	15	0	12	0	3
機械器具	0	5	1	12	1	7
化学工業	0	8	0	9	0	1
食料品	0	22	0	19	0	3
その他	0	16	1	14	1	2
建設業	0	34	1	28	1	6
運輸交通業	0	46	0	57	0	11
旅客	0	9	0	5	0	4
道路貨物	0	37	0	52	0	15
第三次産業	1	110	0	116	1	6
商業	0	37	0	39	0	2
保健衛生	0	28	0	24	0	4
接客娯楽	0	11	0	19	0	8
その他	1	34	0	34	1	0
その他の業種	0	12	0	5	0	7
全産業	1	268	3	272	2	4

「休業」は休業4日以上の災害



### 働き方改革、施行から3ヶ月が経ちました。

私も過去に経験がないくらいの労働基準法等の大改正となった「働き方改革」ですが、平成31年4月1日の施行から3ヶ月が経ちました。監督署の窓口には、連日、有給休暇や残業時間について多くの問い合わせがあり、あらためて影響の大きさに驚くとともに、働き方改革に関する行政の役割や責任の重さを感じ身が引き締まる思いです。

さて、岡山監督署においても、このところ頻りに署長と副署長が職場内を巡回して「働き方改革」を職員全員に呼びかけています。公務の働き方改革は業務改善・効率化とセットですから。前例にとられない柔軟・独創的な発想は働き方・休み方改革からしか生まれないと署長の言葉です。アイデア欲しい！

第一方面主任監督官 三見 明弘